

渡島西部広域事務組合

【松前町・福島町・知内町・木古内町】

海峡

第
59
号



函館・江差自動車道 北斗茂辺地IC～木古内IC開通に伴う

合同防災訓練

(令和4年3月10日実施 渡島丸山トンネル内)

訓練参加機関

北海道警察函館方面 木古内警察署・函館中央警察署
渡島西部広域事務組合 木古内消防署、南渡島消防事務組合 北斗消防署
北海道開発局 函館開発建設部・道路維持除雪工事受注者

～ 海峡59号の主な内容 ～

- | | | | |
|----------------|-------|--------------|-----|
| ・第1回定例会 | P 2 | ・消防本部からのお知らせ | P 6 |
| ・令和4年度建設事業 | P 3 | ・職員の異動 | P 7 |
| ・令和4年度予算の概要 | P 4～5 | ・新採用職員の抱負 | P 8 |
| ・衛生センターからのお知らせ | P 6 | ・各消防署の活動 | P 8 |



渡島西部広域事務組合ホームページ
<https://oshimaseibu.jp/>



渡島西部広域事務組合第1回定例会

令和4年2月25日、第1回定例会を開催し、管理者の行政報告の後、議案3件が可決されました。

行政報告

消防関係について

(1) 職員の新型コロナウイルス感染について

知内消防署において、署員の新型コロナウイルス感染症が1月29日から2月10日までの間で7名の感染者が判明したことから、安全確保のため消防庁舎や全車両内部の消毒作業をその都度実施しました。

このようなことから緊急対応措置として、2月3日から17日までの15日間、人的支援として各消防署で構成する救急隊を知内消防署へ派遣し、対応したところです。

感染した職員は、保健所の指示のもと自宅療養し、2月21日に7名全員が現場へ復帰しております。

その後、知内消防署において2月24日に1名の感染が判明しましたが、感染した署員は、町民と接触するような災害出動等は無く、他の職員についても濃厚接触者にあたる署員がいない旨の報告を受けております。

この度の事案を踏まえ、感染拡大に至った原因究明と職場における基本的な感染予防の徹底を指示するとともに、職員に対し消防体制の維持を強く意識した行動をするよう、改めて各署に対し指導を徹底したところであります。

(2) 火災の発生状況について

1月30日に福島町福島地区において、平屋建て一般住宅の内部を焼損する火災が発生しましたが、この火災による人的被害はありませんでした。

2月19日に木古内町本町地区において、2階建て一般住宅の内部を焼損する火災が発生しましたが、付近の住民等による初期消火や避難誘導により人的被害を防ぐことができました。改めて協力者に感謝を申し上げます。

1月、2月と続いて火災が発生していることから、改めて各消防署に対し、防災無線などによる火災予防啓発の強化と署員による管内巡視の徹底を図るよう指示しております。



行政報告をする鳴海管理者

審議された議案内容

☆議案第1号 令和3年度一般会計補正予算(第4号)

予算から、3,428万7千円を減額し、総額を15億3,147万5千円としました。

主な補正の内容は、入札による減額や実績精査によるものです。

☆議案第2号 積立金の処分について

衛生センター施設整備基金から令和4年度に実施する、リサイクルプラザ内の「ろ過式集じん設備改修工事」等の財源とするため、積立金を処分することにしました。

☆議案第3号 令和4年度一般会計予算について

令和4年度の予算総額を19億2,994万8千円としました。

前年度と比べて、3億9,041万円の増額となりました。

歳出では、人件費と物件費が64.2%、建設事業費が22.0%、その他公債費等が13.8%となっております。

歳入では、構成町負担金が89.0%、し尿処理手数料等の手数料が5.5%、交付金等が5.5%となりました。



質問する伊藤政博議員

◎令和4年度の建設事業等計画について

100万円以上の建設事業等は21件、事業予算は4億7,764万2千円となりました。前年度と比較すると、件数は3件の減、事業予算は3億1,100万8千円の増となりました。

担当部署	内 容	予算額(千円)
衛生センター	汚泥再生処理設備機械オーバーホール	21,394
	空調設備修繕	1,100
	ごみ処理機械設備オーバーホール	28,193
	空調設備改修工事実施設計業務委託	2,673
	ろ過式集じん設備改修工事	24,638
	最終処分場施設シャッター改修工事(6箇所)	6,031
	浸出水処理施設中央監視装置等改修工事	16,818
	バキューム車(1台)中古車	5,379
松前消防署	水難救助潜水土装備品	1,064
	江良出張所新築工事監理業務委託	4,488
	防火水槽補修工事(1基)	1,167
	江良出張所新築工事	250,838
	消火栓更新工事(7基)	7,806
福島消防署	消防ポンプ自動車(1台)	33,500
	小型動力ポンプ付積載車(1台)	12,500
	消防用資機材(1式)	11,200
知内消防署	女子職員用仮眠室等改修工事	3,500
	消防ポンプ自動車(1台)	34,839
	消火栓更新工事(1基)	1,298
木古内消防署	消防用高圧空気容器・消防用ホース購入	2,266
	小型動力ポンプ積載車(1台)	6,950
計	21件	477,642

令和4年度で実施する消防関係事業

松前消防署江良出張所新築工事



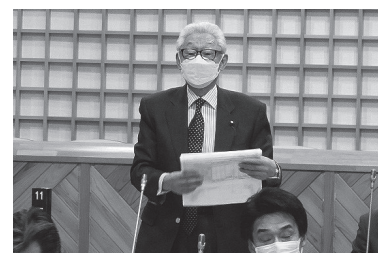
消防ポンプ自動車(福島消防署)



◎令和4年度予算の概要について

■歳入予算の状況

今年度の歳入は、松前消防署の江良出張所建設工事により、松前町消防負担金2億1,299万1千円の増額、衛生センター整備事業への積立金の取り崩しが711万3千円の増額、3年毎に清算する退職手当組合清算還付金3,644万円の増額など、前年度より3億9,041万円増額となりました。



質問する又地議員

(単位:千円)

予算科目	予算額	主な内容
分担金及び負担金	1,717,710	構成町負担金
衛生負担金	388,838	
消防負担金	1,328,872	
使用料及び手数料	106,482	
し尿処理手数料	90,289	収集量16,400kℓ
浄化槽汚泥処理手数料	9,163	処理量1,870kℓ
ごみ処理手数料	4,240	処理量800 t
消防手数料	2,790	知内火力発電所特定屋外タンク定期点検審査手数料
道支出金	1,881	消防施設整備費交付金
道支出金	1,881	木古内消防署事業財源
財産収入	5,216	
利子及び配当金	16	基金積立金利子
物品売払収入	5,200	アルミプレス等売却
繰入金	43,660	衛生センター施設整備基金繰入金
繰越金	1	前年度繰越金
諸収入	44,498	
組合預金利子	2	預金利子
雑入	44,496	退職手当組合清算還付金
組合債	10,500	衛生債
組合債	10,500	一般廃棄物処理事業債
合計	1,929,948	

■構成町負担金内訳は、次のとおりです。

(単位:千円)

構成町	衛生負担金	消防負担金	負担金計	前年比増減
松前町	132,439	562,320	694,759	221,873
福島町	119,131	279,296	398,427	64,170
知内町	53,655	256,776	310,431	31,414
木古内町	83,613	230,480	314,093	21,694
合計	388,838	1,328,872	1,717,710	339,151



質問する吉田議員



■歳出予算の状況

今年度の歳出は、松前消防署江良出張所新築工事等の大型事業実施により、前年度より3億9,041万円増額となりました。

(単位:千円)

予 算 科 目	予 算 額	主 な 内 容
事務局	196,295	
議会費	880	定例会3回、臨時会3回
事務局費	38,134	職員3人、会計年度任用職員1人
監査委員費	1,160	
公債費 元金	104,673	H 2 2～R 2 施設整備債等の元金返済
// 利子	3,828	H 2 2～R 2 施設整備債等の利子返済
前年度会計剰余還付金	1	
退職手当組合清算還付金	36,440	精算返還になる関係町へ還付
衛生センター施設整備基金積立金	9,179	浄化槽汚泥処理手数料、地方交付税等積立
予備費	2,000	
衛生センター	424,439	
し尿処理費	259,827	職員3人、会計年度任用職員1人、し尿収集業務委託料
ごみ再生処理費	112,563	職員1人、リサイクルプラザ設備改修工事
最終処分場処理費	52,049	浸出水処理施設維持管理委託料
消防本部 消防本部費	37,453	職員3人、消防救急デジタル無線保守点検業務委託料
松前消防署	553,188	
松前消防署費	269,545	職員34人、活動用備品購入
松前消防団費	17,459	団員数120人
松前施設費	266,184	江良出張所新築工事
福島消防署	260,611	
福島消防署費	188,732	職員24人、貸付被服購入費
福島消防団費	12,127	団員数70人
福島施設費	59,752	消防ポンプ自動車購入
知内消防署	243,357	
知内消防署費	192,391	職員23人、活動用備品購入
知内消防団費	10,192	団員72人
知内施設費	40,774	消防ポンプ自動車購入
木古内消防署	214,605	
木古内消防署費	196,691	職員24人、活動用備品購入
木古内消防団費	10,333	団員63人
木古内施設費	7,581	小型動力ポンプ積載車購入
合 計	1,929,948	

◎令和4年4月1日現在の職員数について

職員数は116人で、前年度と比べ3人増となりました。

(単位:人)

区 分	事務局	衛 生 センター	消 防					合 計
			本 部	松 前	福 島	知 内	木古内	
4年度	4	5	3	34	24	23	23	116
3年度	4	5	3	32	23	23	23	113

※事務局・衛生センターは、会計年度任用職員各1名を含む

衛生センターからのお知らせ

《汚泥肥料「エコクリーンおしま」の配布について》

衛生センターでは、し尿処理の工程で発生した汚泥を原料に肥料を生産しています。大変ご好評を頂いております汚泥肥料ですが、人口減に伴うし尿等収集量が減少しており、生産量が著しく減少しています。

令和3年度 エコクリーンおしま (1袋=15kg)

生産数	配布数
2,239袋	2,415袋

予約待ち(未配付) 令和4年4月現在
672袋

現在も予約は多く半年以上待ちとなっているため、ご予約されている皆さんには大変ご迷惑をお掛けしております。

配布準備ができ次第、予約順に連絡しておりますので、もうしばらくお待ちいただきますようよろしくお願いいたします。

なお、予約が多いため『なかなか肥料がもらえない』という声が多く寄せられており、このことから回転率を上げて町民の皆さんに幅広く渡るように、4月からの予約はお一人様10袋までと制限をさせて頂いておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

エコクリーンおしまが必要な方は衛生センターまで申込み下さい。(☎0139-47-2201)



エコクリーンおしま

《し尿の汲取りの際の注意点について》



汲取り作業をしている際、バキューム車のホースの周りに『花のプランターや鉢植え』などがあると、ホースが不意に激しく動き壊してしまう危険があります。

汲取口の近くやホースを伸ばしている周辺には、物を置かないようにご協力をお願いします。



消防本部からのお知らせ

《初期消火協力に対する感謝状を授与しました》

令和4年2月19日に木古内町で建物火災が発生しましたが、近隣住民2名と配達業務中のヤマト運輸北海道木古内センタードライバー1名の早急な通報と消火器による消火活動により、被害を最小限にとどめることができました。

これを受けて消防本部では、この適切な判断と行動に敬意を表すとともに、被害を最小限にとどめた功績を称え、3月16日に協力してくださった3名に対し、初期消火協力者に対する感謝状を授与しました。



伊藤木古内消防署長 木元伸晃氏 木元雅代氏 工藤幸基氏 鍋谷消防長

異動のお知らせ

消防団

令和4年3月31日付

退任

福島消防団

副団長 佐藤 孝男

令和4年4月1日付

就任

福島消防団

副団長 新山 博文

職員

令和4年4月1日付

事務局

・梅 岡 忍

次長兼総務係長

衛生センター

・佐 藤 拓海

庶務係長

・工 藤 和也

施設係長

消防本部

・大 嶋 茂

主幹

(知内消防署より異動)

松前消防署

・佐々木 友彦

警防課主幹

・川 村 祐司

管理課管理係主査

・木 村 直人

管理課管理係主任

・佐 藤 祐太郎

管理課管理係主任

・高 橋 由宇人

管理課指導係主任

・小 林 薫平

管理課指導係主任

・田 原 壮汰

管理課指導係主任

・高 山 亨

江良出張所係主任

・高 堰 智大

警防課警防係主任

・松 本 晃一

警防課救急通信係主任

・齋 藤 優介

管理課管理係

・小野寺 歩輝

警防課救急通信係

福島消防署

・村 上 翔太

管理課管理係主任

・岩 城 雄大

警防課警防係主任

・上 田 潤哉

警防課救急通信係主任

・工 藤 拓摩

管理課指導係

知内消防署

・成 澤 悟

知内消防署長

・野 戸 博志

警防課長

・櫻 井 雅之

警防課警防係長

・城 地 康哉

管理課管理係主任

・加 賀 建

警防課警防係主任

・道 上 啓司

管理課指導係

木古内消防署

・岩 上 健作

警防課長

・葛 西 鉄也

(消防本部より異動)
管理課管理係長

・吉 田 兼太

管理課指導係長

・高 橋 法人

警防課警防係長

・滝 川 洋佑

警防課救急通信係長

・秋 庭 貴大

警防課救急通信係主任

・石 川 将

管理課管理係

新採用職員

令和4年4月1日付

松前消防署

・鎌 田 和真

警防課警防係

・白 川 和叶

警防課警防係

福島消防署

・大 原 巧海

警防課警防係主査

知内消防署

・武 越 優芽

警防課警防係

派遣

令和4年3月31日付

知内町へ帰任

・野 戸 英二

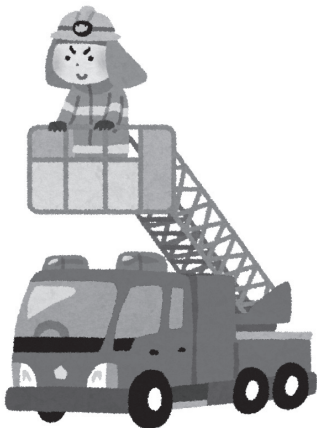
(知内消防署長)

退職

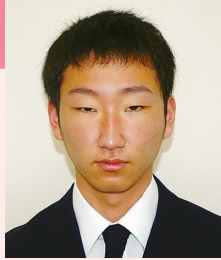
令和4年3月31日付

・瀬 戸 有人

(木古内消防署)



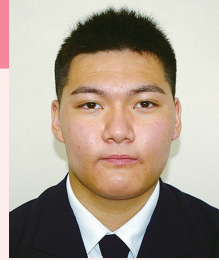
令和4年4月1日付で採用された職員を紹介します。
新採用職員の抱負



松前消防署

かまた かずま
鎌田 和真
 (18歳) (福島町出身)

地域の方々に貢献できるようにこれからの勤務で経験を重ね、必要な知識や技術を身につけていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



松前消防署

しらかわ おと
白川 和叶
 (18歳) (福島町出身)

分からないことが多くあるので、一日も早く知識や技術を身につけられるよう努力していきたいと思えます。よろしくお願ひします。



福島消防署

おおはら たくみ
大原 巧海
 (39歳) (上ノ国町出身)
 消防経験者

今回、新たな環境で自分の知らない知識や経験を得ることができるということを嬉しく思えます。福島町で戦力となれる様、職務に専念して参ります。



知内消防署

たけこし ゆめ
武越 優芽
 (18歳) (函館市出身)

知内町で初めての女性消防士として信頼され安心感を持っていただけるよう、日々の訓練や勉学に励んでいきたいと思えます。よろしくお願ひします。



松前消防署

文化財防火デー放水訓練(1/26)



知内消防署

新採用職員への教育指導(4/7)



木古内消防署

初任教育課程事前訓練(4/7)

各消防署の活動状況

海峡 59号

令和4年5月発行

発行人 渡島西部広域事務組合
 (松前町・福島町・知内町・木古内町)

〒049-1331

北海道松前郡福島町字三岳45-1
 TEL 0139-47-3511 FAX 0139-47-2496

印刷 阿部綜合印刷株式会社